

■ブルキナファソ教育事情

ブルキナファソの学校は、小学校（6年制）、中学校（4年制）、高等学校（3年制）で、大学は首都にワガドゥグ大学、ボボデュラッソにボボデュラッソ理工科大学がある。

学期の始まりは9月だが、実際は10月始業のところが多い。大都市を除く地域の小学校は、3クラスの校舎が1件あるだけのところが多く、2学年で1クラスを使用している。また、農村地域では校舎の絶対数が不足しており、インフラの整備が急がれている。ブルキナファソの平均識字率（15才以上）は26%であり、農村地域の非識字率は95%以上、世界でも最下位に属する。

小学校の教科書（仏語）は、各学年1種類しかなく、その1冊も数人で共有しているのが実状である。（4人で1冊）ノートはなくプラスチック板に書いては消して覚える。

■その他のデータ

ブルキナファソでは、内乱や大きな自然災害などは無く、国際機関から軽視されがちですが、毎年起こる干ばつ、蔓延する感染症などで、住民は過酷な生活を強いられています。今、ブルキナファソでは、教育、医療、保健衛生、農業、砂漠化防止など多くの分野で、早急に援助の手が必要に迫られております。

（農村地域の平均寿命は38才前後。医師は24万人に一人の割合）

（5歳未満の乳幼児死亡率16%）

（安全な水の入手率22%、農村地域の安全な水の入手率は5%未満）

参考： 日本とブルキナファソの比較（2006年度） 出典：日本ブルキナファソ友好協会

	日本	ブルキナファソ	
●面積	378,000K m <sup>2</sup>	274,000K m <sup>2</sup>	
●GDP 国内総生産(US\$)	39,914 億	168 億	2005 年度
●GDP 国内総生産（一人当たり・US\$）	30,700	1,200	2005 年度
●推計人口（百万人）	127.5	13.9	
●人口密度	337/K m <sup>2</sup>	51/K m <sup>2</sup>	
●出生率（千人当たり）	9.37	45.62	
●死亡率（千人当たり）	9.16	15.60	
●人口増加率（年間・%）	0.02	3.00	
●乳児死亡率（出生千人当たり）	3.24	91.35	
●生涯出生数（人）	1.40	6.47	
●15歳以上の識字率（%）	99.9	26.6	2003 年度
●出生時平均寿命（男）	77.96	47.33	
●出生時平均寿命（女）	84.70	50.42	
●エイズ（HIV）罹患率（%）	0.01 以下	4.2	2003 年度